Lesson\_13.md 2022/9/15

# トラッキングセンサーを使ってみよう!

## トラッキングセンサーの使い方を学ぼう

## このレッスンで身につける力

- □ ブレッドボードにトラッキングセンサーを使った回路を作ることができる
- ■トラッキングセンサーの感度を調整できる
- サンプルコードが実行できる
- ■特定の反応の時にPCに○を表示できる

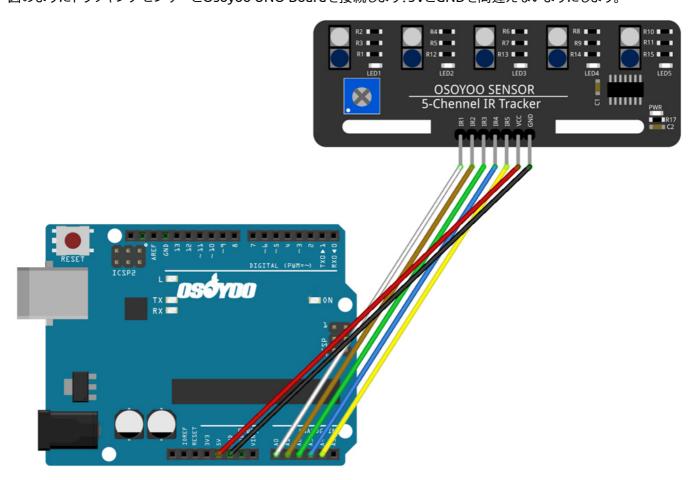
#### ミッションの準備

- Osoyoo UNO Board x 1
- □トラッキングセンサー
- F/Mジャンパー
- □ USBケーブルx 1
- □パソコン x 1

## ミッションチャレンジ

ブレッドボードにトラッキングセンサーを使った回路を作ろう

図のようにトラッキングセンサーとOsoyoo UNO Boardを接続しよう!5VとGNDを間違えないようにしよう。



Lesson\_13.md 2022/9/15

■ 接続できたらチェック!

#### トラッキングセンサーの感度を調整しよう

トラッキングセンサーのつまみを回すとトラッキングセンサーの感度が調整できるよ。線に当ててみて上手く反応しなかったら調整してみよう!

■ 感度が調整できたらチェック!

### サンプルコードを実行しよう

ArduinoIDEを開き、ファイル→名前を付けて保存をクリックして、「lesson\_13」という名前で保存しよう。スケッチに以下のコードをコピー&ペーストして、スケッチを実行してみよう。

```
int IR[] = \{A0, A1, A2, A3, A4\};
int get_IR(int id) {
    int state = digitalRead(IR[id]);
    return state;
}
void setup(){
    Serial.begin(9600);
    pinMode(IR[0],INPUT);
    pinMode(IR[1],INPUT);
    pinMode(IR[2],INPUT);
    pinMode(IR[3], INPUT);
    pinMode(IR[4],INPUT);
}
void loop(){
    int State0 = get IR(0);
    int State1 = get IR(1);
    int State2 = get_IR(2);
    int State3 = get IR(3);
    int State4 = get IR(4);
    Serial.print(State0);
    Serial.print(State1);
    Serial.print(State2);
    Serial.print(State3);
    Serial.print(State4);
    Serial.print("\n");
    delay(500);
}
```

■ サンプルコードが実行できたらチェック!

特定の反応の時にPCに〇を表示しよう!

Lesson\_13.md 2022/9/15

```
Serial.print(State0);
Serial.print(State1);
Serial.print(State2);
Serial.print(State3);
Serial.print(State4);
```

の部分をコメントアウトして**00110**の時にPCに○を表示するプログラムを書いてみよう!できたら先生に見せよう!

## まとめ

- □トラッキングセンサーはdigital.Readで読むことができる
- ■ドライバーでねじを回すことで感度を調整できる
- □ if文でセンサーが特定の反応をしたときに別な処理をすることができる

## できたことをチェックしよう!

- □ ブレッドボードにトラッキングセンサーを使った回路を作ることができる
- ■トラッキングセンサーの感度を調整できる
- ■サンプルコードが実行できる
- ■特定の反応の時にPCに○を表示できる